

2024年度 大学院入学試験問題【Ⅰ期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻（博士前期課程）

科目：専門科目 【多文化共生・異文化間教育研究領域】

注意) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を明記すること。

(例 I-(1)、II-(2))

I. 論述問題

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい。(字数の制限はありません。)

- (1) 文化的背景が多様な学生によって構成される学びの場において、学習者が相互交流を通じて文化的多様性から学ぶことを意図する教育実践として異文化協働学習がある。その協働プロセスを通して、異文化間能力を高めることができるとされているが、そのために教師はどのような指導や工夫をしてきたのか具体例を示し、その意義と課題を示しなさい。
- (2) 国際協力の現場において、ジェンダーに対する配慮がより重視されるようになっている。ジェンダーに対してより一層配慮されるようになった背景には何があったのか、また、具体的にどのような配慮がされているかについて、先行事例をあげて論じなさい。

II. 解説問題

次の(1)～(4)の中から2つを選んで、解説しなさい。(字数の制限はありません。)

- (1) アンコンシャス・バイアス
(2) メディアリテラシー
(3) 持続可能な開発目標 (SDGs)
(4) エスノメソドロジー